



Japan Air Self-Defense Force

航空自衛隊

日本の空と宇宙を守り抜く。



航空自衛隊は自衛官だけの組織ではありません。人事や厚生などの行政事務に従事する**事務官**（約1,650名）、技術的な業務に従事する**技官**（約250名）が活躍しています！（令和6年12月現在）

業務内容(事務官)



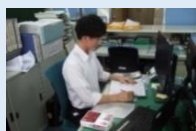
人事

隊員の採用、退職や異動、昇給、昇格、懲戒業務等



厚生

隊員の福利厚生業務、共済組合に関する業務等



会計

予算、契約業務、会計監査、隊員の給与、旅費等



補給

航空機、レーダー等を構成する各種部品の必要量の算定、在庫統制、出納・保管業務等



調達

航空機、レーダー等を構成する各種部品の原価計算、契約、調達物品の監督・検査業務等



法務

訴訟対応、損害賠償処理、空自の運用に関し発生する法律問題への対応、法規審査等

業務内容(技官)

情報保証

各種システム(航空機を含む。)のセキュリティの確保、維持



技術・整備

装備品等の新規製造や改修等のための機能、性能等を定める仕様書の作成、設計等を決定する技術審査等



補給・調達

技術的知見を活用し補給・調達に従事

他にも新領域である**宇宙・サイバー・電磁波**に係る業務に就くこともあります。

勤務地・転勤・昇進

おおむね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、防衛省ではブロック型人事管理を行っているため、転勤する場合でも九州内が基本となります。ただし、本人の希望や能力・適性を考慮して勤務地や職務を決定するため、九州以外の地区への異動が行われることもあります。また、中央機関で勤務し自分の能力を高めることも可能です。

研修制度

採用後は、航空自衛隊の一員として勤務していくために、たくさんの研修が用意されています。航空自衛隊には、段階的な研修の機会があり、「職務をするうえで必要な知識」を修得することができます。

先輩からのメッセージ

所属:第5航空団司令部防衛部
採用年度:令和5年度
一般職高卒(技術)
業務内容:情報保証



私は、宮崎県の新田原基地で情報システムの情報保証を担当しています。情報保証業務は、システムを健全に運用するために利用者の管理や教育、システム監査及びセキュリティ管理策を実施する等、航空機の運用や後方支援業務を円滑に行う上で重要な業務です。入省当初は業務に必要な資格取得に向けて勉強の日々であり、わからないこともたくさんありましたが、航空自衛隊の一翼を担っていると実感でき、やりがいを感じています。皆さんも航空自衛隊と一緒に働いてみませんか。

問合せ先

航空幕僚監部 人事教育部 補任課 職員人事管理室 採用係
〒162-8804 東京都新宿区市谷本村町5-1
TEL:03-3268-3111(内線60278)

空自採用
パンフレット



防衛省採用
(X)

